



# HMV-42PIP

## 取扱説明書



**HYTEC INTER Co., Ltd.**

**第 2 版**

## ご注意

- 本書の中に含まれる情報は、弊社（ハイテクインター株式会社）の所有するものであり、弊社の同意なしに、全体または一部を複製または転載することは禁止されています。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り、記載漏れなどのお気づきの点がありましたらご連絡ください。

## 電波障害自主規制について

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

## 改版履歴

第1版	2020年03月30日	新規作成
第1.1版	2020年11月13日	改版 表示の修正
第1.2版	2021年04月23日	改版 Set EDID Input content に注意書きを追記
第1.3版	2024年01月05日	改版 Quad View モードの注意書きを追記
第2版	2024年07月25日	改版 接続構成例を修正、入出力解像度と機能の対応表を追記

## ご使用上の注意事項

- 本製品及び付属品をご使用の際は、取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品及び付属品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本製品及び付属品を直射日光の当たる場所や、温度の高い場所で使用しないでください。本体内部の温度が上がり、故障や火災の原因になることがあります。
- 本製品及び付属品を暖房器具などのそばに置かないでください。ケーブルの被覆が溶けて感電や故障、火災の原因になることがあります。
- 本製品及び付属品をほこりや湿気の多い場所、油煙や湯気のあたる場所で使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- 本製品及び付属品を重ねて使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- 通気口をふさがないでください。本体内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- 通気口の隙間などから液体、金属などの異物を入れないでください。感電や故障の原因になることがあります。
- 本製品及び付属品の故障、誤動作、不具合、あるいは天災、停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、弊社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品及び付属品は、改良のため予告なしに仕様が変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

## 目次

1. 製品概要.....	6
2. 付属品一覧 .....	6
3. 製品外観.....	7
3.1. 前面.....	7
3.2. 背面.....	9
4. リモコン操作 .....	10
5. LCD パネルの操作 .....	12
5.1. キーパッドの操作 .....	12
5.2. ETHERNET メニュー.....	13
5.3. INFORMATION メニュー .....	13
5.4. OUT RESOLUTION メニュー.....	14
5.5. EDID メニュー .....	15
5.6. HDCP メニュー .....	16
5.7. DEFAULT メニュー .....	17
6. HTTP(Web ブラウザ)での操作.....	18
6.1. Input .....	19
6.2. Output.....	20
6.3. Windowing .....	22
6.3.1. Matrix モード .....	22
6.3.2. Multiview モード.....	23
6.4. Audio .....	26
6.5. EDID .....	27
6.6. User Config.....	28
6.7. System Settings.....	29
6.8. Logout .....	30
7. CLI での操作 .....	31
7.1. Basic コマンド .....	32

7.2. Ethernet コマンド .....	33
7.3. Video コマンド .....	34
7.4. Video コマンド .....	35
7.5. OSD コマンド .....	37
7.6. Audio コマンド .....	38
7.7. EDID コマンド .....	38
7.8. HDCP コマンド .....	40
<b>8. 対応解像度一覧 .....</b>	<b>41</b>
<b>9. 接続構成例 .....</b>	<b>43</b>
<b>10. 製品仕様 .....</b>	<b>44</b>
<b>11. 困ったときには .....</b>	<b>45</b>
<b>12. 製品保証 .....</b>	<b>46</b>

## 1. 製品概要

HMV-42PIP は 4K 対応・2 出力可能なマルチビューアです。

最大 4 つの映像ソースを 4 分割表示や Picture-in-Picture 表示で出力することができます。

HTTP (Web ブラウザ) / CLI または LCD パネルやリモコンから簡単操作で映像切り替えや出力レイアウトを変更することができます。

## 2. 付属品一覧

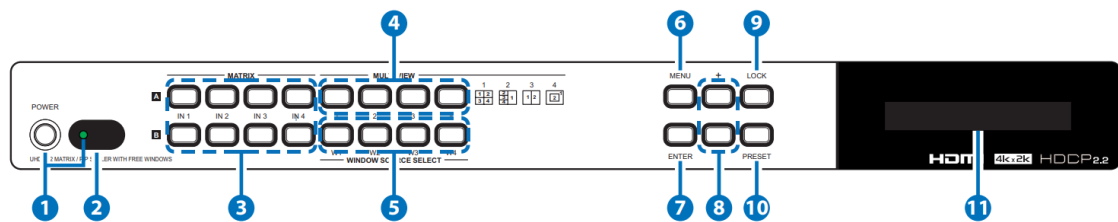
ご使用いただく前に本体と付属品を確認してください。万一、不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

名 称	数 量
AC アダプタ	1
リモコン	1
5-pin ターミナルブロック	2
ラックマウント金具	2
金具取り付けネジ	6
ラックマウントネジ	4

### 3. 製品外観

#### 3.1. 前面

本体前面には、ステータスを確認できる LED と LCD パネルおよび操作ボタンがあります。



#	表示	説明
①	POWER	電源ボタンと電源 LED です。 電源ON時は LED が緑点灯、OFF 時は赤点灯します。
②	-	赤外線を受信部です。 付属のリモコンからの赤外線信号を受信します。
③	MATRIX A/B	MATRIX モードの入力ソース選択ボタンです。 入力解像度が 1920x1080 までの場合は、出力 A と B はそれぞれ別の入力ソースを選択出来ますが、4K 解像度の場合は出力 A と B は同じ入力ソースの映像しか出せず、A の IN1 を押した場合、A と B には IN1 の入力ソースの映像が出力されます。
④	MULTI VIEW	Multiview モードの表示モード選択ボタンです。 ボタン右側の表示を参考に、表示モードを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>1 : Quad</li> <li>2 : 31View</li> <li>3 : Side By Side</li> <li>4 : PiP</li> </ul>
⑤	WINDOW SOURCE	Multiview モードの入力ソース選択ボタンです。 Multiview モードで使用する際に各 Window に表示する入力ソースを選択します。 ボタンを 1 回押すと、次の映像入力に切り替わります。

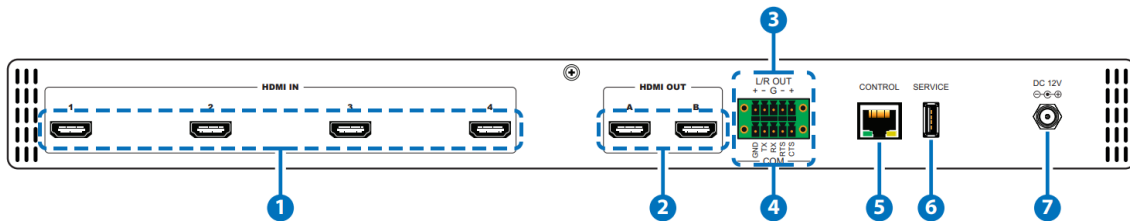
⑥	MENU	<p>LCD パネルと操作ボタンです。</p> <p>詳細は LCD パネルの操作をご参照ください。</p>
⑦	ENTER	
⑧	+, -	
⑨	LOCK	
⑩	PRESET ※	
⑪	LCD WINDOW	

※ PiP モードでのプリセット保存はサポートしていません。



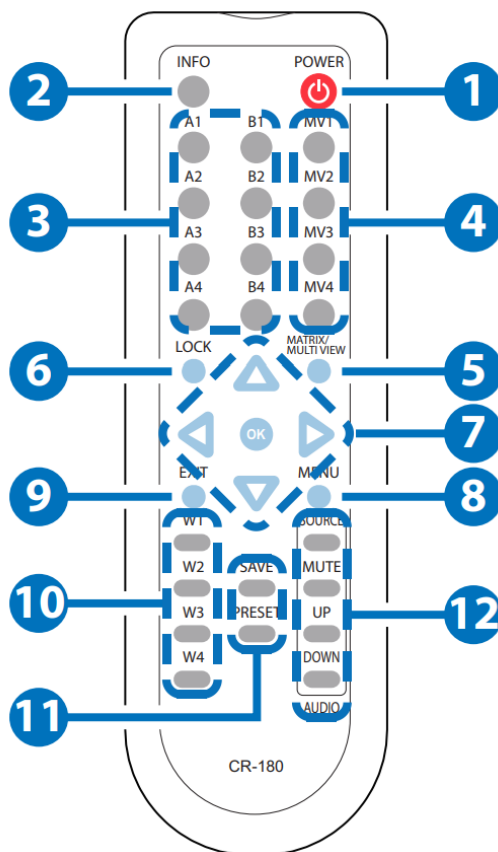
### 3.2. 背面

本体背面には、電源入力端子および HDMI IN / OUT ポートがあります。



#	表示	説明
①	HDMI IN	HDMI 入力ポートです。
②	HDMI OUT	HDMI 出力ポートです。
③	L/R OUT	バランスステレオ出力です。 アンプ内蔵スピーカー、アンプに接続します。 <ul style="list-style-type: none"><li>LPCM2.0 の音声にのみ対応しており、Bitstream 音声ソースの場合は自動的にミュートされます。</li></ul>
④	COM	RS-232 ポートです。 CLI で設定変更を行うために使用します。
⑤	CONTROL	LAN(RJ-45)ポートです。 Telnet/HTTP (Web ブラウザ) で設定変更を行うために使用します。
⑥	SERVICE	このポートはご使用になれません。 何も接続しないでください。
⑦	DC12V	DC 電源入力です。 AC アダプタを接続します。

## 4. リモコン操作



#	表示	説明
①	POWER	電源ボタンです。
②	INFO	現在のステータスを出力画面上に表示します。
③	A1～A4 B1～B4	MATRIX モードの入力ソース選択ボタンです。 入力解像度が 1920x1080 までの場合は、出力 A と B はそれぞれ別の入力ソースを選択出来ますが、4K 解像度の場合は出力 A と B は同じ入力ソースの映像しか出せず、A の IN1 を押した場合、A と B には IN1 の入力ソースの映像が出力されます。
④	MV1～ MV4	Multiview モードの表示モード選択ボタンです。 ボタン右側の表示を参考に、表示モードを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>1 : Quad</li> <li>2 : 31View</li> <li>3 : Side By Side</li> <li>4 : PiP</li> </ul>

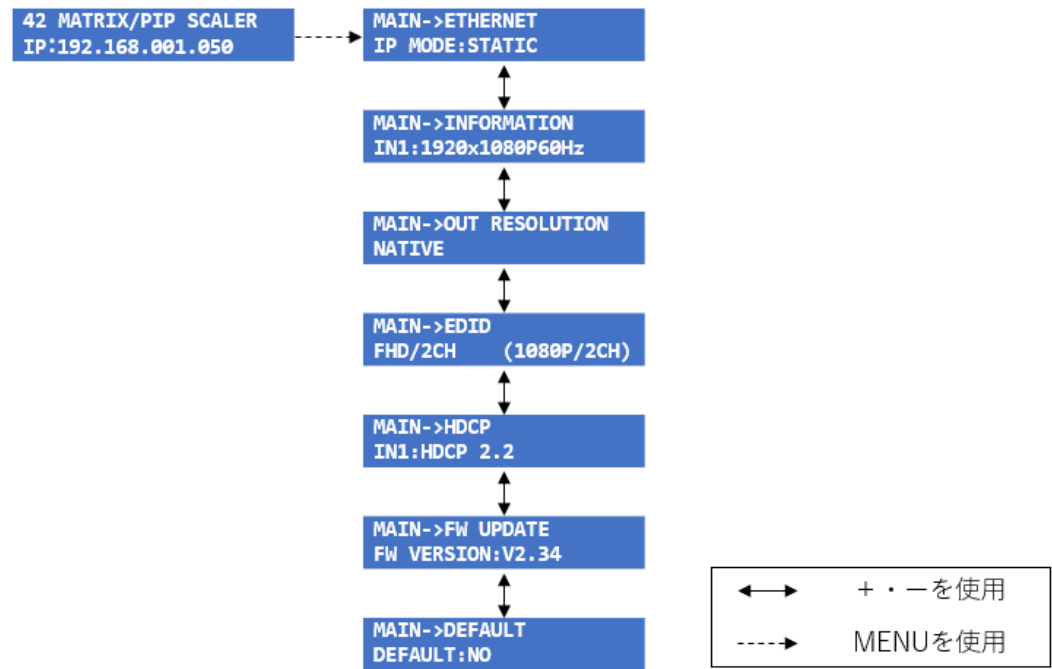
⑤	MATRIX/ Multiview	MATRIX モードと Multiview モードを切り替えます。
⑥	LOCK	LCD パネル操作とリモコン操作をロックします。 もう一度押すとロックを解除します。
⑦	矢印 OK	LCD パネルのメニューの切り替えを行います。 または、数字の入力やパラメータ変更で使⽤します。
⑧	MENU	LCD パネルのメニューを開きます。 また、メニューから1つ前に戻ります。
⑨	EXIT	LCD メニュー操作を終了します。
⑩	W1~W4	Multiview モードの入力ソース選択ボタンです。 Multiview モードで使用する際に各 Window に表示する入力ソースを選択します。 ボタンを1回押すと、次の映像入力に切り替わります。
⑪	SAVE	現在の出力レイアウトをプリセットに保存します。※ 保存する場合は、このボタンを押した後に”OK”ボタンを押します。
	PRESET	プリセットに保存した出力レイアウトを読み込みます。 読み込む場合は、このボタンを押した後に”OK”ボタンを押します。
⑫	SOURCE	音声を出⼒する映像ソースを選択します。
	MUTE	音声をミュートします。
	UP	音量の調整を行います。
	DOWN	

#### ご注意

- 1) PiP モードでのプリセット保存はサポートしておりません。
- 2) 音量の調整はHDMI出力には対応しておりません。本体背面のターミナルブロックからの音声出力にのみ対応しています。

## 5. LCD パネルの操作

前面の LCD パネルでは、簡易的な設定変更とステータス確認を行うことができます。



### 5.1. キーパッドの操作

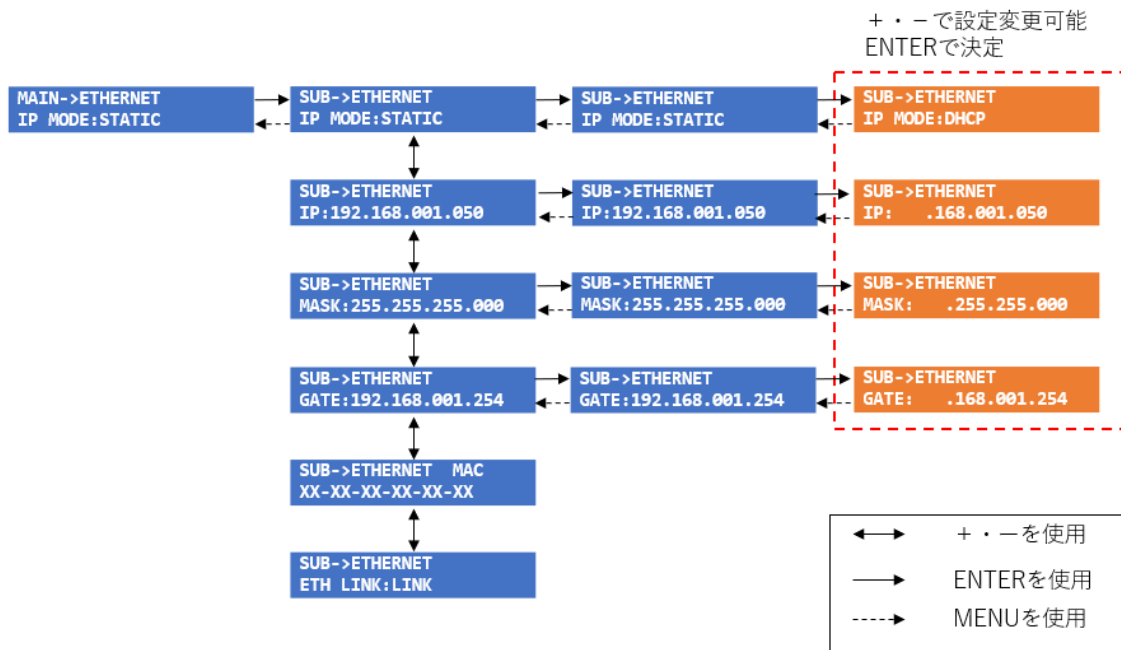
キーパッドの操作方法と動作は以下の通りとなります。

表示	説明
MENU	LCD メニューを開きます。 また、メニューから1つ前に戻ります。
ENTER	メニューから1つ進みます。 または、変更を確定します。
+・-	メニューを切り替えます。 または、数字の入力やパラメータ変更で使用します。
LOCK	LCD パネルの操作をロックします。 もう一度押すとロックを解除します。
FW UPDATE	ご使用になれません。
PRESET	現在の出力レイアウトをプリセット保存します。※ またプリセットを読み込むことも出来ます。

※ PiP モードでのプリセット保存はサポートしておりません。

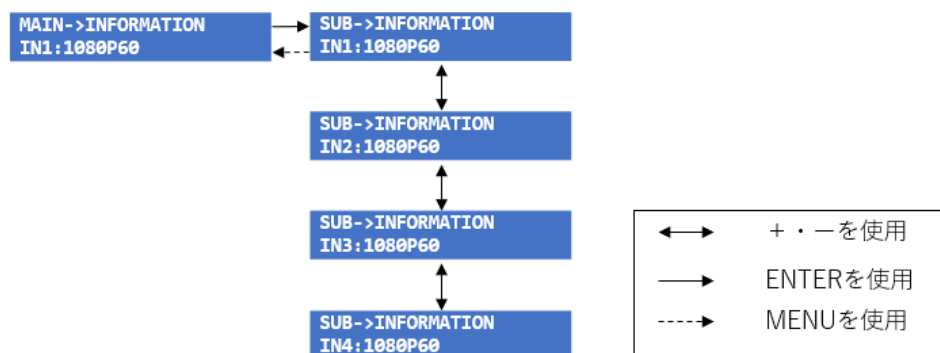
## 5.2. ETHERNET メニュー

ETHERNET メニューでは、IP アドレスの変更やリンクステータスなどの確認ができます。



## 5.3. INFORMATION メニュー

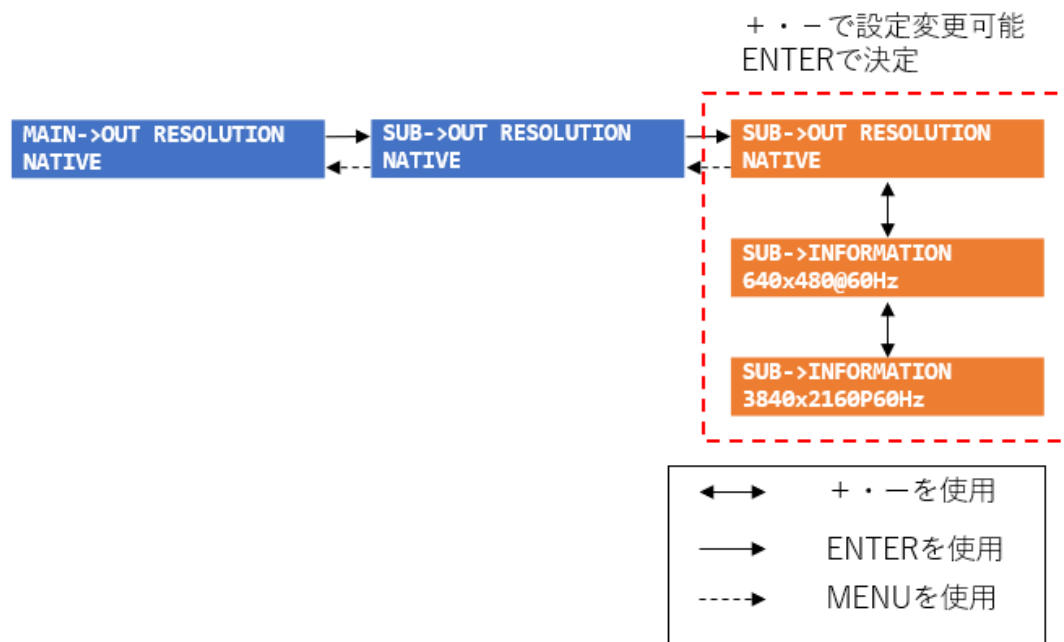
INFORMATION メニューでは、HDMI IN に入力した映像ソースの入力解像度を確認することができます。



#### 5.4. OUT RESOLUTION メニュー

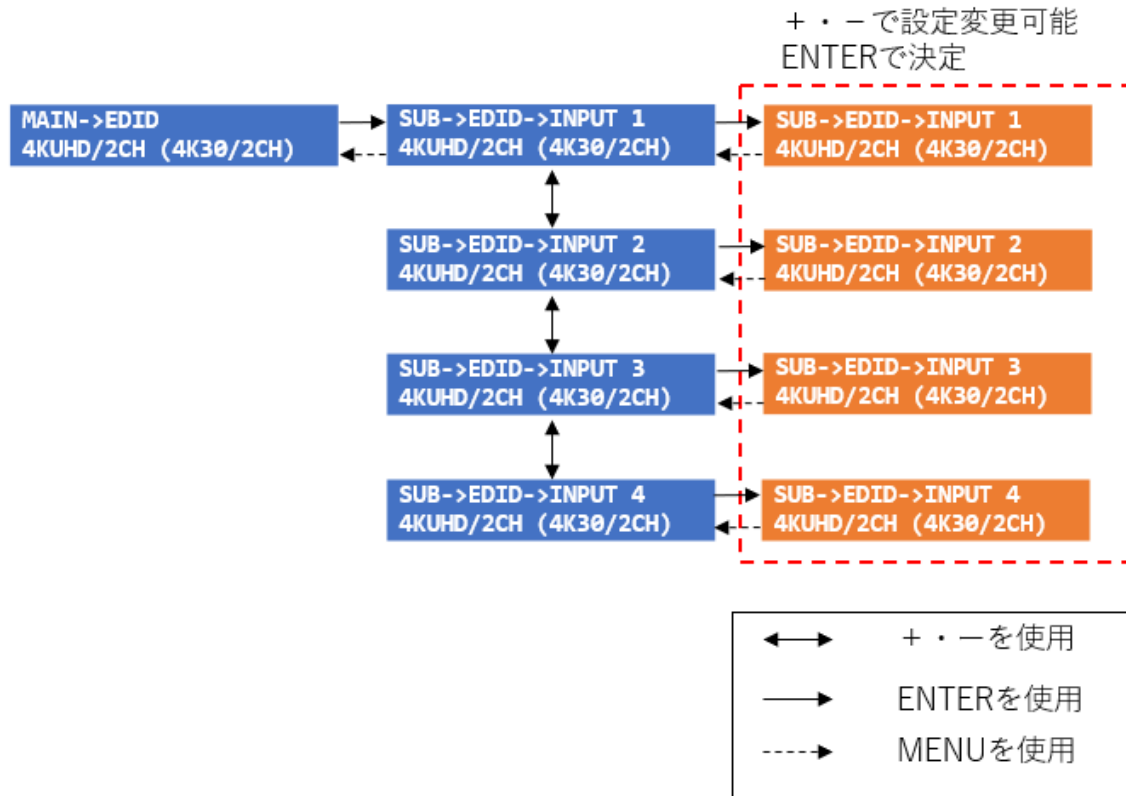
OUT RESOLUTION メニューでは、HDMI OUT の出力解像度を変更できます。

OUT A と B は同じ解像度で出力され、個別で設定は出来ません。



## 5.5. EDID メニュー

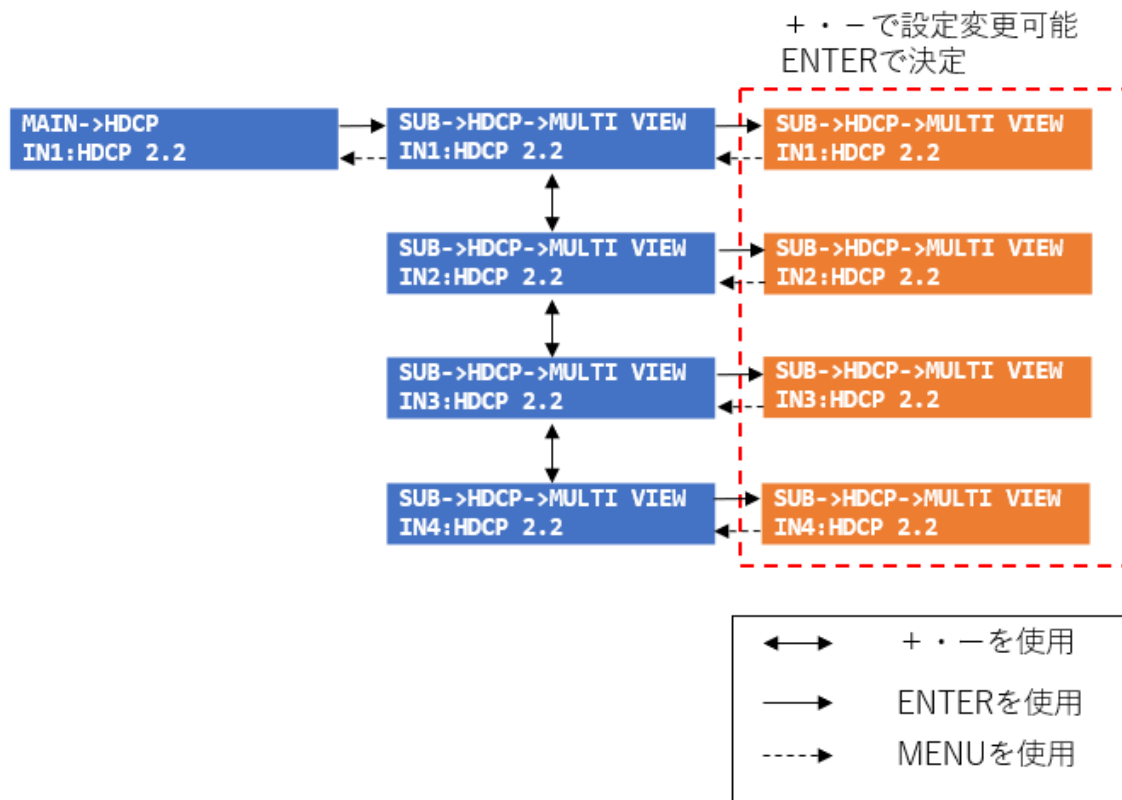
EDID メニューでは、HDMIM IN に接続した入力ソースとの通信で使用する EDID を設定します。



## 5.6. HDCP メニュー

HDCP メニューでは、HDMIM IN 毎に HDCP のバージョンを設定します。

HDCP 1.4/HDCP 2.2/HDCP OFF の中から選択します。

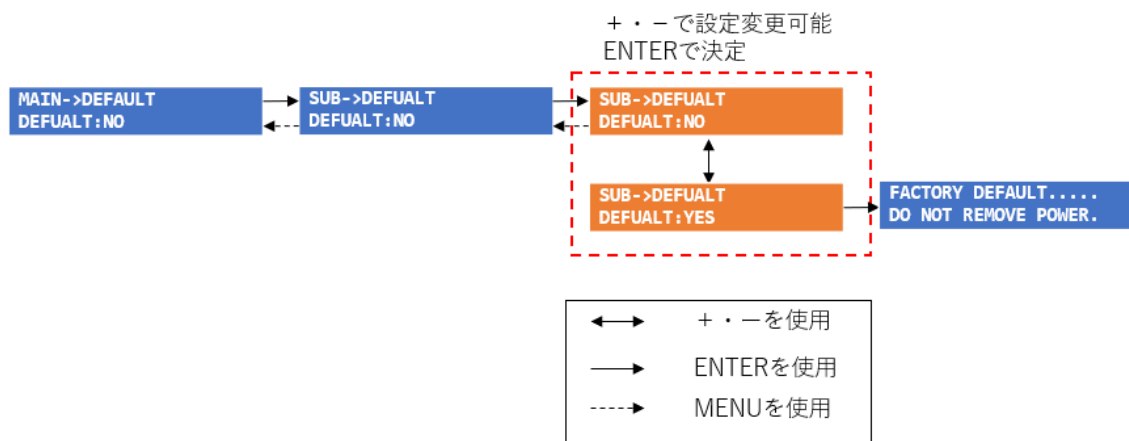




## 5.7. DEFAULT メニュー

DEFAULT メニューでは、機器の初期化を行います。

以下の流れで操作することで、初期化することができます。



## 6. HTTP(Web ブラウザ)での操作

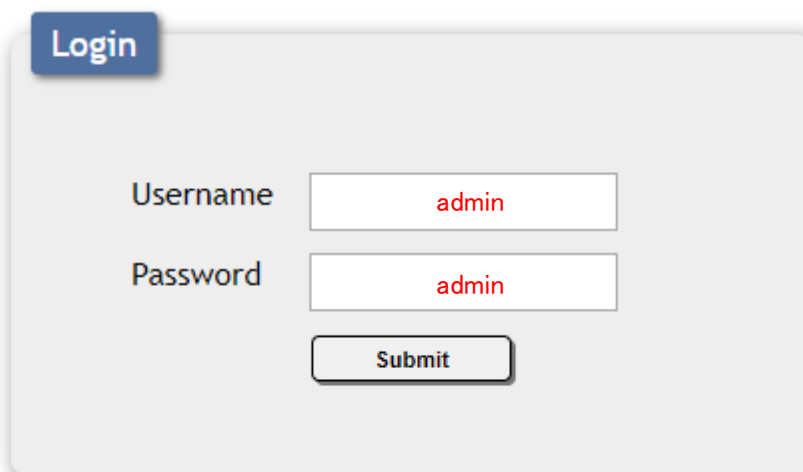
背面の LAN ポートにパソコンを接続し、HTTP(Web ブラウザ)上で詳細な設定変更とステータス確認を行うことができます。

- ログイン初期設定

項目	初期値
IP アドレス	192.168.1.50
ユーザ名	admin
パスワード	admin

- HTTP(Web ブラウザ)へのログイン

- 1) 接続するパソコンの IP アドレスを、192.168.1.0/24 のネットワークの 192.168.1.50 以外のホストアドレスに設定します。
- 2) パソコンを本機の LAN ポートと LAN ケーブルで接続します。
- 3) ブラウザのアドレスバーに <http://192.168.1.50> と入力して接続します。
- 4) 下図の画面で、ユーザ名 (admin) とパスワード (admin) を入力し、Submit をクリックします。

A screenshot of a web browser's login page. At the top left, there is a blue button labeled "Login". Below it, the form has two input fields: "Username" and "Password". Both fields contain the text "admin" in red. Below these fields is a button labeled "Submit". The entire form is enclosed in a light gray rounded rectangle with a subtle shadow.

Login

Username

Password

## 6.1. Input

映像入力に関する設定を行います。

The screenshot shows a web interface for configuring video inputs. It has a tab labeled 'Input'. Below it are four panels, each for a different input source (Input 1 to Input 4). Each panel contains the following information: 'Video Timing' (1920x1080P@60), 'Color mode' (RGB), a text field for the input name (e.g., 'Input 1'), and an 'HDCP' dropdown menu (currently set to 'HDCP 2.2'). A 'Save' button is located to the right of each panel.

項目	説明
Video Timing	現在入力されている映像の解像度と信号タイミングが表示されます。
Color mode	現在入力されている映像の色空間情報が表示されます。
Input x name	各入力に対して、任意の名前を付けることが出来ます。 半角英数字と“、’、¥、`、 ”以外の記号を使用出来ます。 日本語入力には対応しておりません。
HDCP	HDCP のバージョンを選択します。

※ 初期設定では、HDMI IN の EDID は 1080P/60Hz/PCM 2CH に設定されているため、3840x2160 の映像を入力する場合は”Set EDID Input content”の設定変更が必要になる場合があります。(詳細は [6.5.EDID](#) を参照)

6.2. Output

映像出力に関する設定を行います。

Output

Output A - Output A

Video Timing: 3840x2160@30  
Manufacturer: GSM  
MonitorName: LG Ultra HD  
Output A name:   
HDCP discrepancy:

Save

Output B - Output B

Video Timing: Unconnected  
Manufacturer: None  
MonitorName: None  
Output B name:   
HDCP discrepancy:

Save

Output resolution

Window Border

Window 1:   
Window 2:   
Window 3:   
Window 4:

OSD Information

OSD: ☒ ON  
OSD location:

Logo Information

Logo: ☐ OFF  
Logo image upload path:(BMP, 1920x1080 max)  

選択されていません

  
Logo position:  
X:  Y: 

Save

- Output A or Ourput B

項目	説明
Video Timing	現在入力されている映像の解像度と信号タイミングが表示されます。
Manufacture	モニタの製造元情報を表示します。
Monitor Name	モニタ名を表示します。
Output x Name	各出力に任意の名前を付けることができます。 半角英数字と“、’、¥、`、 以外の記号を使用出来ます。 日本語入力には対応しておりません。
HDCP discrepancy	サポートしていない HDCP バージョンの映像入力がある場合にどのような出力を行うか選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• Black Window: 黒画面を表示します。</li><li>• Disable Window: 何も表示しません。</li></ul>

- Output resolution

項目	説明
Output resolution	映像出力の解像度を選択します。 Output A と B は同じ解像度で出力され、個別で設定は出来ません。 NATIVE を選択した場合は、Output A に接続されたモニタの EDID を読み込んで最適な解像度で出力します。

- Window Border

項目	説明
Window 1～4	各ウィンドウに枠線を設定します。 枠線を付けない場合はOFF、付ける場合は色を選択します。

- OSD Information

項目	説明
OSD	OSD の ON/OFF を選択します。
OSD location	OSD の表示位置を選択します。

- Logo Information

項目	説明
Logo	ロゴ表示の ON/OFF を選択します。 ロゴを表示した場合、OSD は自動的に OFF になります。
Logo image upload	ロゴ用の画像(ビットマップ)をアップロードします。
Logo position	ロゴの表示位置を設定します。 Output resolution(映像出力解像度)によって、入力範囲が変わります。

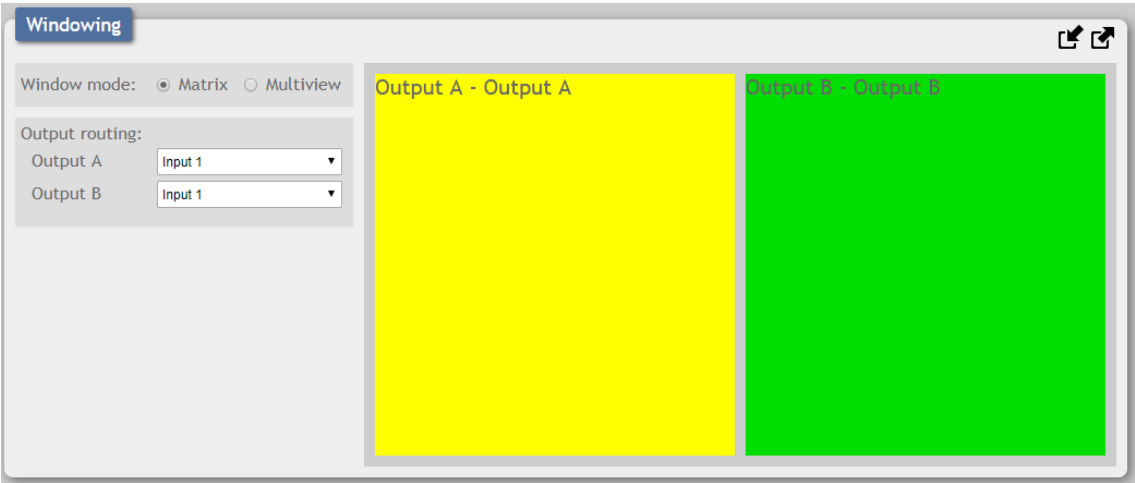
#### ご注意

- 1) ロゴのアップロードに失敗する場合は、再起動して再度お試しください。
- 2) 3840x2160@50/@60 での出力時は、ロゴの表示に対応していません。

6.3. Windowing

レイアウトに関する設定を行います。

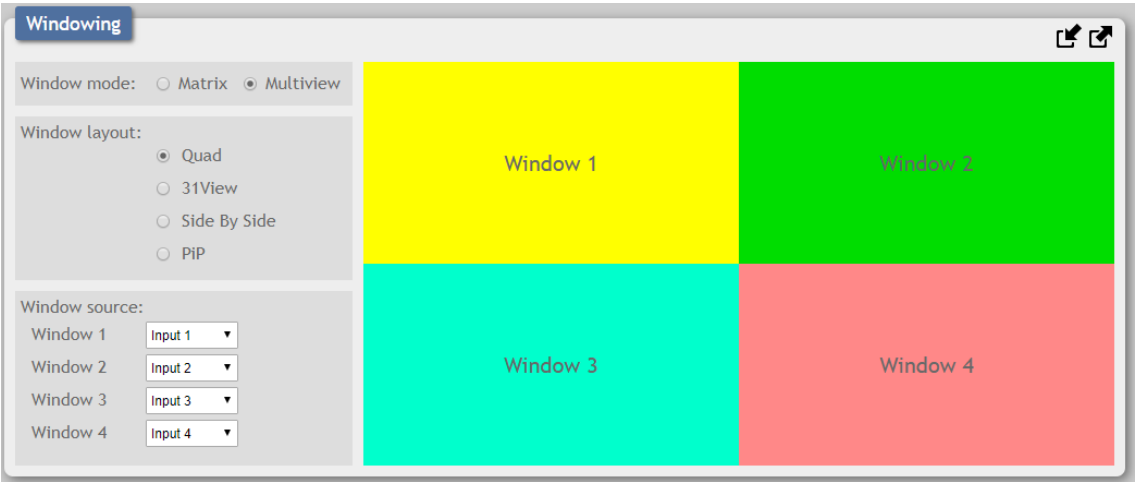
6.3.1. Matrix モード



項目	説明
Output A	Output A に表示する映像ソースを選択します。※
Output B	Output B に表示する映像ソースを選択します。

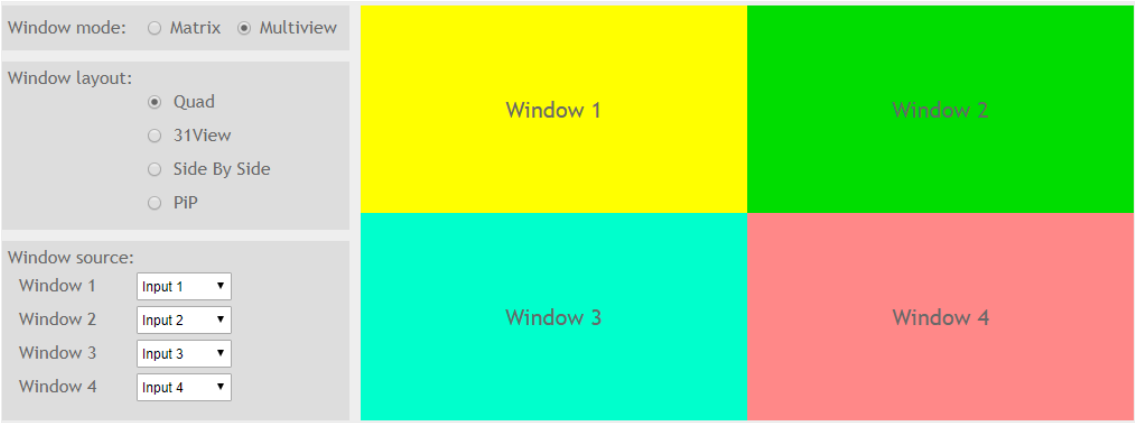
※ Input 1～4 の中に 1 つでも 4K 映像ソースがある場合、または Output が 4K 解像度の場合は A と B の映像ソースは個別選択ができません。

6.3.2. Multiview モード



項目	説明
Window Layout	出力レイアウトを選択します。 Output AとBは同じレイアウトで出力され、個別で設定は出来ません。
Window 1～4	各ウィンドウに表示する映像ソースを選択します。

• Quad モード



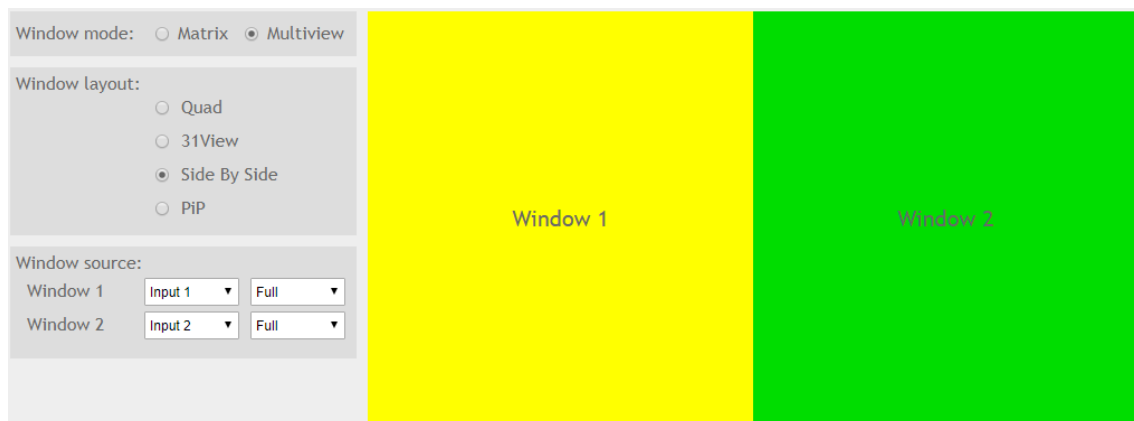
- 31View モード



※ ウィンドウ毎にアスペクト比を変えることができます。

※ 4K@50/60Hz 出力時はご使用になれません。

- Side By Side モード



※ ウィンドウ毎にアスペクト比を変えることができます。

※ 4K@50/60Hz 出力時はご使用になれません。

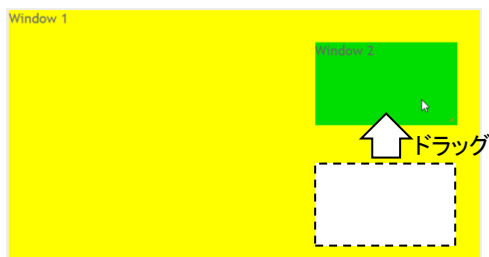


- PiP モード

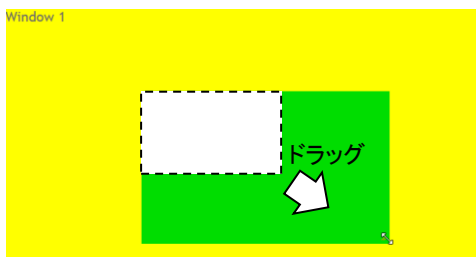


※ 4K@50/60Hz 出力時はご使用になれません。

Window 2 の表示位置および表示サイズは、画面下部の”PiP size”と”PiP position”で変更することが出来ますが、Window 2 をマウスでドラッグすることで移動することも出来ます。

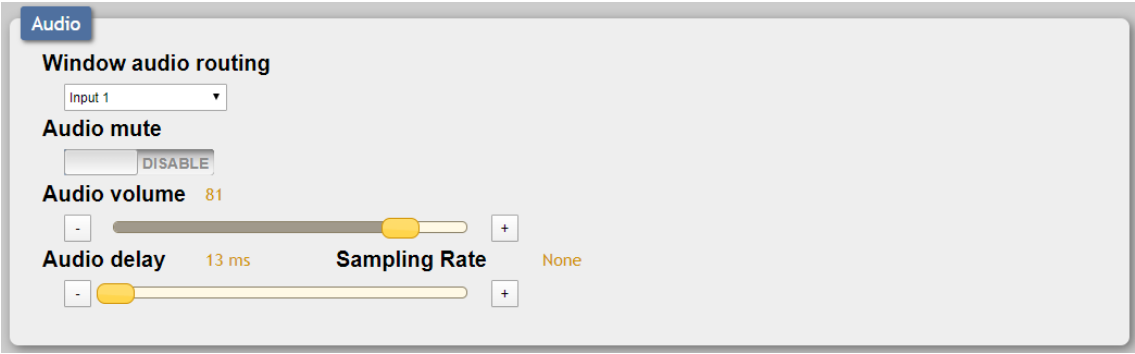


また、Window 2 の右下にマウスカーソルを合わせてドラッグすることで、ウィンドウサイズも変更することが出来ます。



6.4. Audio

音声に関する設定を行います。



項目	説明
Window audio routing	音声ソースを選択します。
Audio mute	音声をミュートします。 ENABLE にするとミュート状態になります。
Audio volume	音量を調整します。
Audio delay	音声のズレを調整します。

※ Audio volume と Audio delay は、HDMI 出力の音声には非対応となります。本体背面のターミナルブロックからの音声出力にのみ対応しています。

6.5. EDID

EDID に関する設定を行います。

EDID

Customer EDID Settings

1

USER EDID 1

Save Name

Download

Upload

2

USER EDID 2

Save Name

Download

Upload

3

USER EDID 3

Save Name

Download

Upload

4

USER EDID 4

Save Name

Download

Upload

Sink EDID Download

Select

Download

EDID Mode

All

Set EDID Input content

All Input from 1080P/60Hz/PCM 2CH

➡

項目	説明
Customer EDID Settings	EDID のダウンロード、アップロードを行うことができます。
Sink EDID Download	Output AまたはBに接続されたモニタの EDID 情報をダウンロードすることができます。
EDID Mode	EDID の設定モードを選択します。 ALL :すべての映像入力ポートに対して同じ EDID を設定するモード Appoint :映像入力ポート毎に EDID を設定するモード
Set EDID Input content	映像入力ポートに EDID を設定します。 ※ 初期設定では 1080P/60Hz/PCM 2CH となっているため、HDMI IN に接続した機器の出力解像度が 1080P に制限される場合があります。 その場合はこの設定を、3840x2160/30Hz or 60Hz に設定変更してください。

6.6. User Config

ログインユーザに関する設定を行います。

Web & Telnet Login Configuration

Administrator

Old Username

admin

Old Password

New Username

admin

New Password

Confirm New Password

Save

General User

New Username

New Password

Confirm New Password

Add

• Administrator

項目	説明
Old Username	現在のユーザ名を表示します。
Old Password	現在のパスワードを入力します。
New Username	Administrator のユーザ名は変更出来ません。
New Password	新しいパスワードを入力します。
Confirm New Password	確認のために、新しいパスワードをもう一度入力します。

※ パスワード変更時にお使いのブラウザによって、パスワード変更後にログインウィンドウがポップアップ表示される場合があります。WEB ページを再読み込みし、ポップアップされたウィンドウはキャンセルをクリックし、通常のログイン画面に新しいパスワードを入力してログインしてください。

• General User

項目	説明
New Username	ゲスト用に設定するユーザ名を入力します。
New Password	新しいパスワードを入力します。
Confirm New Password	確認のために、新しいパスワードをもう一度入力します。

## 6.7. System Settings

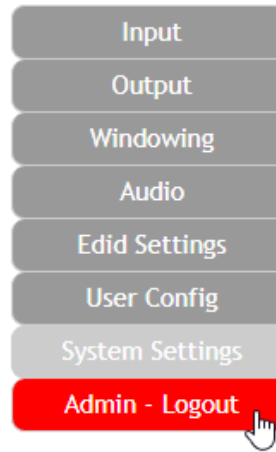
システムに関する設定を行います。

項目	説明
Serial Number	シリアル番号の表示には対応していません。
MAC Address	MAC アドレスを表示します。
Power	電源のOFF/ON操作を行います。
Lock	LCD 操作パネル、リモコン操作をロックします。
Network	IP アドレスの設定を行います。 設定が完了したら、Save ボタンをクリックします。
Download Current Configuration	現在の設定ファイルをバックアップします。 Download ボタンをクリックすると、設定ファイルをダウンロードします。
Restore Configuration	設定ファイルをリストアします。 “ファイルを選択”ボタンをクリックしてリストアする設定ファイルを選択し、Restore ボタンをクリックして設定のリストアを行います。
Reset to Default	設定の初期化を行います。
Firmware Upgrade	ファームウェアの更新を行います。 “ファイルを選択”ボタンから、更新するファームウェアを選択し、“Upgrade”ボタンをクリックします。

※ HTTP および Telnet ポートの変更および閉塞はサポートしていません。

## 6.8. Logout

Logout をクリックすると、HTTP (Web ブラウザ) からログアウトします。



## 7. CLI での操作

背面の RS-232 ポートにコンソール接続するか、TELNET でログインすることによって CLI での操作を行うことができます。

- ログイン初期設定

項目	初期値
IP アドレス	192.168.1.50
ユーザ名	admin
パスワード	admin

- RS-232

Pin	Pinout
1	GND
2	TX
3	RX

シリアルポート設定	
Baud Rate	19200
Data Bits	8
Parity Bits	1
Flow Control	None

※ 接続すると自動ログインされ、プロンプトには何も表示されないで、“?”などを入力して CLI 操作ができるかどうか確認してください。

## 7.1. Basic コマンド

コマンド	
説明	パラメータ
HELP	
コマンドリストを表示します。	
?	
コマンドリストを表示します。	
GET FW VER	
ファームウェアバージョンを表示します。	
GET MODEL NAME	
モデル名を表示します。	
GET MODE TYPE	
モデルタイプを表示します。	
SET FACTORY DEFAULT	
設定を初期化します。	
GET POWER	
電源のステータスを表示します。	
SET POWER N1	
電源のステータスを表示します。	<b>N1 =</b> ON : 電源オン STANDBY : スタンバイモード
SET SYSTEM REBOOT	
本機を再起動します。	
SET KEYLOCK N1	
LCD 操作パネルとリモコン操作をロックするかどうか設定します。	<b>N1 =</b> ON : ロック有効 OFF : ロック無効
GET KEYLOCK	
LCD 操作パネルとリモコン操作のロック状態を表示します。	



## 7.2. Ethernet コマンド

コマンド	
説明	パラメータ
GET MAC 1 ADDR	
本機の MAC アドレスを表示します。	
SET IP MODE N1	
IP アドレスのモードを切り替えます。	N1 = STATIC : 静的モード DHCP : DHCP 自動取得
GET IP MODE	
IP アドレスのモードを表示します。	
SET IP ADDR N1	
IP アドレスを設定します。	N1 = X.X.X.X : IP アドレス(X = 0~255)
GET IP ADDR	
本機の IP アドレスを表示します。	
SET NETMASK N1	
ネットマスクを設定します。	N1 = X.X.X.X : ネットマスク(X = 0~255)
GET NETMASK	
本機のネットマスクを表示します。	
SET GATEWAY N1	
ゲートウェイを設定します。	N1 = X.X.X.X : ゲートウェイ IP(X = 0~255)
GET GATEWAY	
本機のゲートウェイを表示します。	

### 7.3. Video コマンド

コマンド	
説明	パラメータ
SET IN N1 NAME N2	
映像入力に任意の名前を設定します。	N1 = 1～4 (映像入力番号) N2 = 名前 (半角英数字 24 文字)
GET IN N1 NAME	
映像入力の名前を表示します。	N1 = 1～4 (映像入力番号)
SET OUT N1 NAME N2	
映像出力に任意の名前を設定します。	N1 = A～B (映像出力番号) N2 = 名前 (半角英数字 24 文字)
GET OUT N1 NAME	
映像出力の名前を表示します。	N1 = A～B (映像出力番号)
SET OUT N1 ROUTE N2	
Matrix モードでの表示時に、入出力を切り替えることができます。	N1 = A～B (映像出力番号) N2 = 1～4 (映像入力番号)
GET OUT N1 ROUTE	
出力に対応する映像入力を表示することができます。	N1 = 1～4 (映像出力番号)
SET PRESET 1 SAVE	
現在の出力レイアウトをプリセットに保存します。	
SET PRESET 1 LOAD	
プリセットに保存した出力レイアウトを読み込みます。	

#### 7.4. Video コマンド

コマンド	
説明	パラメータ
SET DISPLAY MODE N1	
映像出力モードの切り替えを行います。	<b>N1 =</b> 0 : Matrix モード 1 : Multiview モード
GET DISPLAY MODE	
現在の映像出力モードを表示します。	
SET OUT A TIMING N1	
映像出力解像度の切り替えを行います。	<b>N1 =</b> 0 : Native 1 : 640x480 2 : 480p@60 3 : 576p@50 4 : 800 × 600 5 : 848 × 480 6 : 1024 × 768 7 : 720p@50 8 : 720p@60 9 : 1280 × 768 10 : 1280 × 800 11 : 1280 × 960 12 : 1280 × 1024 13 : 1360 × 768 14 : 1366 × 768 15 : 1400 × 1050 16 : 1440 × 900 17 : 1600 × 900 (RB) 18 : 1600 × 1200 19 : 1680 × 1050 20 : 1080i@50 21 : 1080i@60 22 : 1080p@24 23 : 1080p@25

	24 : 1080p@30 25 : 1080p@50 26 : 1080p@60 27 : 1920 × 1200 (RB) 28 : 2048 × 1152 (RB) 29 : 3840 × 2160p@24 30 : 3840 × 2160p@25 31 : 3840 × 2160p@30 32 : 4096 × 2160p@24 33 : 4096 × 2160p@25 34 : 4096 × 2160p@30 35 : 3840 × 2160p@50 36 : 3840 × 2160p@60
SET WINDOW LAYOUT MODE N1	
Multiview モード時のレイアウトモードを選択します。	<b>N1 =</b> 1 : 2x2 Quad View 2 : 3+1 Quad Vies 3 : Side-by-Side 4 : Picture-in-Picture
GET WINDOW LAYOUT MODE	
Multiview モード時のレイアウトモードを表示します。	

## 7.5. OSD コマンド

コマンド	
説明	パラメータ
SET OUT A OSD BANNER DISPLAY N1	
OSD の表示/非表示の切り替えを行います。	<b>N1 =</b> ON : OSD を表示する。 OFF : OSD を非表示にする。
GET OUT A OSD BANNER DISPLAY	
OSD の表示/非表示の状態を表示します。	
SET OUT A OSD BANNER LOCATION N1	
OSD の表示位置の設定を行います。	<b>N1 =</b> 0 : 左上 1 : 左中央 2 : 左下 3 : 右上 4 : 右中央 5 : 右下
GET OUT A OSD BANNER LOCATION	
OSD の表示位置の状態を表示します。	

## 7.6. Audio コマンド

コマンド	
説明	パラメータ
SET AUDIO OUT A VOLUME N1	
音量を設定します。	<b>N1 =</b> 0～100 : 音量 UP : 音量を 1 上げます DOWN : 音量を 1 下げます
GET AUDIO OUT A VOLUME	
現在の音量を表示します。	
SET AUDIO OUT A DELAY N1	
音声のズレを修正します。	<b>N1 =</b> 13～100 : ミリ秒
GET AUDIO OUT A DELAY	
AUDIO DELAY の設定情報を表示します。	

## 7.7. EDID コマンド

コマンド	
説明	パラメータ
SET IN N1 EDID N2	
映像入力ポート毎に EDID の設定を行います。	<b>N1 =</b> 1～4 (映像入力番号) <b>N2 =</b> 1 : FHD/2CH 2 : FHD/MCH 3 : UHD/2CH 4 : UHD/MCH 5 : UHD+/2CH 6 : UHD+/MCH 7～10 : User EDID 1～4 11 : Sink A 12 : Sink B
GET IN N1 EDID	
映像入力ポート毎の EDID の設定を表示します。	<b>N1 =</b> 1～4 (映像入力番号)

SET All IN EDID MODE N1	
EDID の設定モードを選択します。	
ALL :すべての映像入力ポートに対して同じ EDID を設定するモード	N1 =
Appoint :映像入力ポート毎に EDID を設定するモード	ON :ALL モード OFF :Appoint モード
GET All IN EDID MODE	
EDID の設定モードを表示します。	
SET All IN EDID N1	
ALL モード時に全ての映像入力ポートの EDID の設定を一括で行います。	N1 = 1 : FHD/2CH 2 : FHD/MCH 3 : UHD/2CH 4 : UHD/MCH 5 : UHD+/2CH 6 : UHD+/MCH 7~10 : User EDID 1~4 11 : Sink A 12 : Sink B
GET All IN EDID	
ALL モード時の EDID の設定を表示します。	

## 7.8. HDCP コマンド

コマンド	
説明	パラメータ
SET IN N1 HDCP MODE N2	
Matrix モード時の HDCP の設定を行います。	<b>N1</b> = 1～4 (映像入力番号) <b>N2</b> = 0 : HDCP 無効 1 : 映像ソースに従います Multiview モード時 = HDCP 1.4 2 : ディスプレイに従います Multiview モード時 = HDCP 2.2
GET IN N1 HDCP MODE	
Matrix モード時の HDCP の設定を表示します。	<b>N1</b> = 1～4 (映像入力番号)
SET IN N1 MULTIVIEW HDCP MODE N2	
Multiview モード時の HDCP の設定を行います。	<b>N1</b> = 1～4 (映像入力番号) <b>N2</b> = 0 : HDCP 無効 1 : HDCP 1.4 2 : HDCP 2.2
GET IN N1 MULTIVIEW HDCP MODE	
Multiview モード時の HDCP の設定を表示します。	<b>N1</b> = 1～4 (映像入力番号)



## 8. 対応解像度一覧

PC 解像度	INPUT(Hz)	OUTPUT(Hz)
640 × 480p	60/72/75/85	60
800 × 600p	56/60/72/75/85	60
1024 × 768p	60/70/75/85	60
1028 × 768	60/75	60
1280 × 800	60 (RB)/60	60
1280 × 960	60	60
1280 × 1024	60	60
1360 × 768	60	60
1366 × 768	60	60
1400 × 1050	60 (RB)/60	60
1440 × 900	60 (RB)/60	60
1600 × 900	60	
1600 × 1200	60	60
1680 × 1050	60 (RB)/60	60
1920 × 1200	60 (RB)/60	60 (RB)
1920 × 1440	60	

※ Quad View モードで使用する場合は 1080p および 4K 解像度での入力のためのサポートとなります。

TV 解像度	INPUT(Hz)	OUTPUT(Hz)
720 × 480i	59.94/60	
720 × 480p	59.94, 60	60
720 × 576i	50	
720 × 576p	50	50
1280 × 720p	50, 59.94, 60	50, 60
1920 × 1080i	50, 59.94, 60	50, 60
1920 × 1080p	23.97, 24, 25, 29.97, 30	24, 25, 30
	50, 59.94, 60	50, 60
3840 × 2160p (YUV 4:2:0)	50, 59.94, 60	
3840 × 2160p	24, 25, 30	24, 25, 30
	50, 59.94, 60	50, 60
4096 × 2160p	24, 25, 30	24, 25, 30
	50, 59.94, 60	

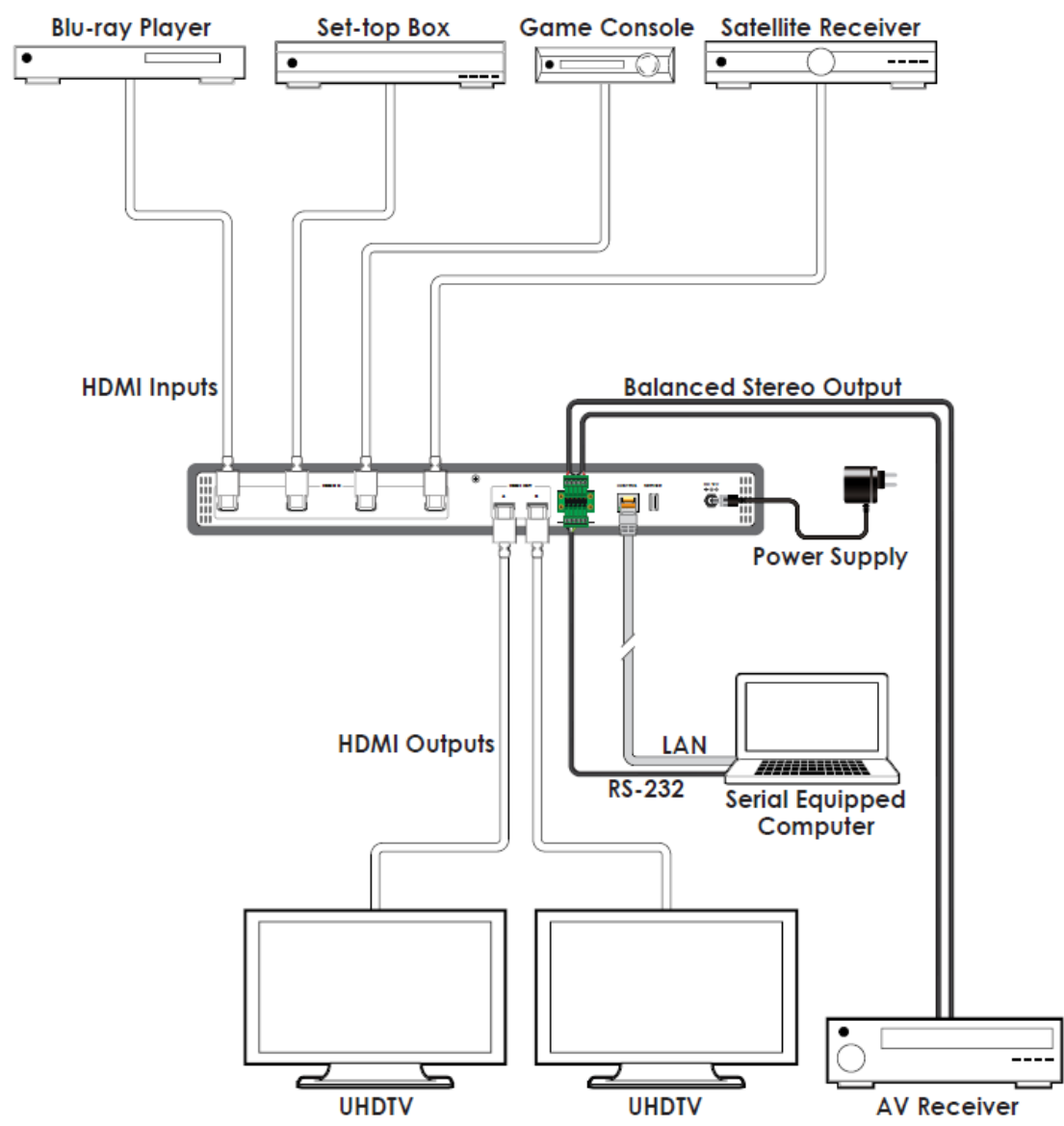
※ Quad View モードで使用する場合は 1080p および 4K 解像度での入力のためのサポートとなります。

モード ・機能	入出力の組み合わせ			
	入力=≤1080p	入力=4K	入力=Any	入力=Any
	出力=≤1080p	出力=≤1080p	出力=4K@24/30Hz	出力=4K@50/60Hz
Matrix Mode	○	△※1	△※1	△※1
Quad	○	○	○	○
3+1 Quad	○	○	○	×※2
Side by Side	○	○	○	×※2
PiP	○	○	○	×※2

※1 Matrix Mode で使用時に入力または出力が 4K 解像度の場合、OUTPUT A および B に表示する映像は個別選択ができません。また、映像切り替えに時間がかかります。

※2 Multiview Mode の 3+1 Quad、Side by Side、PiP は 4K@50/60Hz 出力時はご使用になれません。

9. 接続構成例



Multiview Screens:



## 10. 製品仕様

製品名	HMV-42PIP
規格	HDMI 2.0 HDCP 1.4/2.2
最大入力解像度	4096x2160@60Hz
オーディオサポート	LPCM 2.0/5.1/7.1
インタフェース	Input ポート
	•HDMI(Type A) x4
	Output ポート
	•HDMI(Type A) x2
	音声出力(バランスステレオ)ポート
	•5-pin ターミナルブロック x1
	IP コントロールポート
	•RJ-45 x1
	RS-232 ポート
	•5-pin ターミナルブロック x1
寸法	(W)438 x(H)44 x(D)268mm(突起部含まず)
重量	3400g (本体のみ)
設置	ラックマウント
電源	AC100-240V, 50-60Hz
消費電力	27.5W
動作温度	0~40℃
動作湿度	20~90%RH (結露なきこと)
保存温度	-20~+60℃
保存湿度	20~90%RH (結露なきこと)
認定	VCCI class A
製品保証期間	2 年間
付属品	AC アダプタ x1、リモコン x1、5-pin ターミナルブロック x2、 ラックマウント金具 x2、金具取り付けネジ x6、ラックマウントネジ x4

## 11. 困ったときには

本製品の使用中になんらかのトラブルが発生したときの対処方法について説明いたします。

### 本体の電源が入らない

以下の点を確認してください。

- AC プラグは、電源コンセントに正しく接続されているか
- 電源コンセントには、電源が供給されているか
- 適切な電圧が供給されているか

(AC アダプタ(別売)の入力電圧は、AC 100-240V 47/63Hz に対応しています。)

### HDMI ポートが認識しない

以下の点を確認してください。

- 接続先の機器の電源は、オンになっているか
- 各コネクタとケーブルが正しく接続されているか

## 12. 製品保証

- ◆ 故障かなと思われた場合には、弊社カスタマサポートまでご連絡ください。

- 1) 修理を依頼される前に今一度、この取扱説明書をご確認ください。
- 2) 本製品の保証期間内の自然故障につきましては無償修理させていただきます。
- 3) 故障の内容により、修理ではなく同等品との交換にさせて頂くことがあります。
- 4) 弊社への送料はお客様の負担とさせていただきますのでご了承ください。

初期不良保証期間：

**3ヶ月間**（弊社での状態確認作業後、交換機器発送による対応）

製品保証期間：

**2年間**（お預かりによる修理、または交換対応）

- ◆ 保証期間内であっても、以下の場合は有償修理とさせていただきます。  
（修理できない場合もあります）
  - 1) 使用上の誤り、お客様による修理や改造による故障、損傷
  - 2) 自然災害、公害、異常電圧その他外部に起因する故障、損傷
  - 3) 本製品に水漏れ・結露などによる腐食が発見された場合
- ◆ 保証期間を過ぎますと有償修理となりますのでご注意ください。
- ◆ 本製品に起因する損害や機会の損失については補償致しません。
- ◆ 修理期間中における代替品の貸し出しは、基本的に行っておりません。別途、有償サポート契約にて対応させて頂いております。有償サポートにつきましてはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ◆ 本製品の保証は日本国内での使用においてのみ有効です。

製品に関するご質問・お問い合わせ先

ハイテクインター株式会社

カスタマサポート

TEL 0570-060030

MAIL [support@hytec.co.jp](mailto:support@hytec.co.jp)

受付時間 平日 9:00～17:00